

平成25年度

第1回紀の川市地域公共交通会議会議録

平成25年6月

紀の川市企画部政策調整課

会 議 録

□会議の名称 平成25年度第1回紀の川市地域公共交通会議

□開催日時 平成25年6月21日（金）午後2時00分開会～午後3時10分閉会

□開催場所 紀の川市役所 本館3階 庁議室

□会議次第

1. 開会
2. 会長挨拶 会長 紀の川市副市長 田村 武
3. 委員紹介
4. 事務局紹介
5. 議事
6. その他
7. 閉会

□会議資料

- 会議次第
- 議案書
- 紀の川市地域公共交通会議設置要綱
- 出席者名簿
- （資料1）平成24年度紀の川市地域公共交通確保維持改善事業関係資料
- （資料2）平成24年度紀の川市地域巡回バス利用実績一覧
- （資料3）平成26年度紀の川市地域内フィーダー系統確保維持計画（案）
- 紀の川市バスマップ

□会議の公開・非公開の別（非公開の場合はその理由） 公開

□傍聴人の数（公開した場合） 0人

□出席（欠席）委員 別紙「出席者名簿」のとおり

□事務局

（企画部） 部長 橋口 順

（政策調整課） 課長 長谷川 和洋

課長補佐 中川 雅伸

係長 辻 大介

□会議録署名委員 打田地区区長会長 会長 井畑 善勝
 粉河地区区長会長 会長 蓬臺 雅吾

□議事進行

1. 開会（午後2時00分）

○事務局（長谷川）

会議の開会を宣言する。

2. 会長挨拶

○田村会長が挨拶をする。

3. 委員紹介

○事務局（長谷川）

会議への出席者全委員を紹介する。

4. 事務局紹介

○事務局（長谷川）

事務局を紹介する。

5. 議事

○田村会長を議長に任命する。

○田村議長

会議録署名委員2名に、打田地区区長会会長の井畑善勝委員、粉河地区区長会会長の蓬臺雅吾委員を指名する。

○田村議長

議案第1号「平成24年度事業報告について」並びに議案第2号「平成24年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出決算について」事務局へ説明を求める。

○事務局（辻）

議案第1号並びに議案第2号について説明する。

○田村議長

会計監査報告を求める。

○武田監査委員

平成24年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出決算について監査結果報告

をする。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。

○和歌山運輸支局谷口委員から意見及び質疑

【意見】利用実績については、紀の川市地域巡回バスの本格運行が開始された平成21年度から実績の推移がわかる資料を添付願いたい。

【質疑】利用実績一覧内で、運輸収入が路線ごとに記載されているが、どうしてか。

○事務局（長谷川）

利用実績の推移資料については、後日各委員宛て送付させていただき旨回答する。
利用実績一覧内の運輸収入の表記のしかたについては、路線により運行事業者が異なるため、このような記載となっている旨説明する。

○岩出警察署山本委員から質疑

【質疑】会計報告に関し、市からの補助金の支出については、どのようなになっているか。

○事務局（長谷川）

地域巡回バス運行に係る市補助金について、平成24年度補助金額について説明する。

○田村議長

承認の確認をする。

【議案第1号並びに議案第2号を承認】

○田村議長

議案第3号「平成25年度事業計画（案）について」
事務局へ説明を求める。

○事務局（辻）

議案第3号について説明する。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。

○桃山地区区長会長片山委員から質疑

【質疑】平成26年度計画案の今後の目標値設定が低いと思われるため、利便性向

上策として、車椅子利用者の乗車、自転車利用者の乗車、ペット同伴での乗車など、幅広い利用を訴え利用者数の増加に努めてはどうか。

○事務局（長谷川）

車椅子利用者への対応については、バス運転手が介助し乗車いただいている。自転車利用者の乗車については、折りたたみ収納ケースに入れて手荷物としての持込は可能である。ペット同伴者については、ペット運搬用のカゴ内に入れての利用は可能である。

以上のとおり回答する。

○岩出警察署山本委員から質疑

【質疑】高齢の利用者へのやさしさ施策（65歳以上の方の利用は無料、あるいは運転免許証返納者に対する割引など）については導入の予定はないか。

○事務局（長谷川）

紀の川市地域巡回バスは、1乗車100円と運賃を低額に設定しており、割引施策等については、今後の検討課題であると認識している旨回答する。

○和歌山運輸支局谷口委員から意見

【意見】路線再編を今年度中に実施する予定とのことであるが、再編の際は、平成21年度に公表された「コミュニティバスの導入に関するガイドライン」に規定されている、「コミュニティバスは路線バスを補完する路線」という考え方にに基づき、地域の実情に応じ、行政、運行事業者、地域が協力した中での再編に努められたい。また、本日ご出席の各地区区長会長様にも、住民の方々に対する利用促進にご協力願いたい。

○事務局（長谷川）

谷口委員のご意見どおり、再編の際にはガイドライン等を参考にし、実施したい。

○那賀地区区長会長仮屋委員から質疑

【質疑】各コースで設定されている目標値では、便あたり数名の利用と設定されているが、例えば現行の乗合バス方式ではなく、乗合タクシー等を導入してはどうか。

○事務局（長谷川）

目標値の設定については、1便あたりの平均利用者数で設定しており、例えば同じコースでも、朝夕では通勤通学での利用が多いが、昼間は比較的用户数が少ないといった状態である。

運行形態については、今後も引き続き検討していく。

○和歌山運輸支局谷口委員から意見

【意見】 仮屋委員の意見について、運行形態については、デマンド方式や定時路線方式デマンド方式の混合など様々な形態が考えられるので、今後地域の実情に応じた運行形態を導入されるようお願いしたい。

○田村議長

承認の確認をする。

【議案第3号を承認】

○田村議長

議案第4号 「平成25年度紀の川市地域公共交通会議会計歳入歳出予算（案）について」

事務局へ説明を求める。

○事務局（辻）

議案第4号について説明する。

○田村議長

意見、質疑を委員に求める。

（意見、質疑等なし）

○田村議長

承認の確認をする。

【議案第4号を承認】

6 その他

和歌山バス那賀株式会社谷口委員から近日中に開始予定の新規バス路線（紀伊打田線）の概要について説明あり。

7 閉会（午後3時10分）

以上、平成25年度第1回紀の川市地域公共交通会議の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成25年6月25日

会 長 田 村 武

署名委員 井 畑 善 勝

署名委員 遠 臺 裕 吾

平成25年度第1回紀の川市地域公共交通会議 出席者名簿

日時 平成25年6月21日(金)
午後2時00分
場所 紀の川市役所
本館3階 庁議室

【委員】

(敬称略)

要 綱 上 の 指 定 委 員	所 属 名	職 氏 名	出 席 者 氏 名
紀の川市長又はその 指名する者	紀の川市	副市長 田村 武【会長】	副市長 田村 武
一般貸切旅客自動車 運送事業者	和歌山バス那賀株式会社	取締役社長 谷口 保孝	取締役社長 谷口 保孝
	有田交通株式会社	代表取締役 岩橋 正典	観光部 課長 棚野 正則
一般貸切(乗用)旅客 自動車運送事業者	株式会社有交紀北	代表取締役 西脇 正宜	代表取締役 西脇 正宜
一般旅客自動車運送 事業者が組織する団 体	社団法人和歌山県バス協会	専務理事 森下 清司	欠席
	社団法人和歌山県タクシー協会	専務理事 西村 芳通	欠席
住民又は利用者の代 表	打田地区区長会	会長 井畑 善勝	会長 井畑 善勝
	粉河地区区長会	会長 蓬臺 雅吾	会長 蓬臺 雅吾
	那賀地区区長会	会長 仮屋 恭介	会長 仮屋 恭介
	桃山地区区長会	会長 片山 宗昭	会長 片山 宗昭
	貴志川地区区長会	会長 本多 成治	会長 本多 成治
近畿運輸局和歌山運 輸支局長又はその指 名する者	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官 杉本 昌弘	首席運輸企画専門官 杉本 昌弘
	和歌山運輸支局	首席運輸企画専門官 谷口 潤	首席運輸企画専門官 谷口 潤
一般旅客自動車運送 事業者の事業用自動 車の運転手が組織する	和歌山県交通運輸産業 労働組合協議会	事務局長 田村 政博	事務局長 田村 政博
道路管理者、県警察、 県警察、その他交通会 議が必要と認める者	那賀振興局建設部	副部長 中家 啓造	副部長 中家 啓造
	和歌山県警岩出署	署長 亀位 義之	交通課長 山本 則明
	和歌山県企画部地域振興局 総合交通政策課	課長 鈴木 孝志【副会長】	主査 嶋 道子

【監査委員】

	紀の川市	会計管理者 武田 雅明	会計管理者 武田 雅明
--	------	-------------	-------------

【事務局】

	紀の川市企画部	部長 橋口 順	
	紀の川市企画部政策調整課	課長 長谷川 和洋	
	紀の川市企画部政策調整課	課長補佐 中川 雅伸	
	紀の川市企画部政策調整課	係長 辻 大介	